

# STEP-UP

令和3年度  
 支援活動特別号 3月  
 大田区立幼児教育センター  
 幼児教育担当 TEL(5744)1618

今号は、「支援活動特集」として支援活動の様子をお伝えします。例年は、夏期に行われる保幼小連携合同研修会で、1学期の支援活動状況及び考察内容を報告していますが、今年度は新型コロナウイルス感染のため実施できませんでしたので紙面にて報告いたします。様々な環境で就学前の時期を過ごした子どもたちが各学校に入学してきます。子どもたちは、新たに始まる小学校生活への喜びと期待でいっぱいです。一方で、幼児教育から小学校教育への移行の際、環境の変化に戸惑いやギャップを感じ、不安になる姿も見られます。そこで、幼児教育センターでは、就学前から小学校へ円滑な接続と学びの連続性を支える小学校支援活動をしています。

## 支援の目的

- ・幼児教育センターの所員が、保育士及び幼稚園教諭として就学前教育に携わっていた経験を活かし、小学校の生活・学習の支援を行いながら、保幼小の円滑な接続と学びの連続性に関する考察を進める。
- ・保幼小の交流活動の計画・準備・実践の場に触れることで、円滑な交流活動の進め方について考察を行う。
- ・保幼小の交流活動の交流促進の啓発を図る。



## 活動拠点と時程

- ・今年度は7校で実施しました。1、2学期は8時30分～下校時まで、3学期は8時30分～4校時目まで支援を行いました。
- ・幼稚園、保育園での保育経験のある職員が1年間、小学校を概ね週1回定期的に訪問し1年生の学級の支援活動を行いました。

## 支援の内容

子どもたちが持ち物の管理を自分で行うことや自信をもって主体的に行動できるよう、子どもの様子を担任と共有しながら、安心して小学校生活を送れるように支援を行いました。

- ・1年生の学校生活の支援例として、着替え・トイレ・給食・発育測定健診時の支援。
- ・小学校生活になじめない児童の実態把握及び支援。
- ・幼稚園児・保育園児との交流活動を実施する際の支援。
- ・読み聞かせや遊びの援助、徒歩圏内校外学習の引率。

## 入学頃の学校の様子（1年生の教室）

背面ロッカー

ランドセルの置き場

机の中

おとまりの ハヤ  
おかえりの ハヤ

持ち帰るもの  
学校に置くもの

**1日の流れが分かり、朝の支度を自分で進めようとする。**

登校して行うこと

今日の時間割

表示や電子黒板等による伝え方で、より分かりやすく行動しやすい方法が取られている。

自分の席

ケースに入れた  
タブレット端末

防災頭巾

ヘルメット  
はイスの下

連絡袋に  
手紙を  
しまう

先生の  
話をよく  
聞く

休み時間  
の様子

**見通しをもち、安心して活動できる目で見えて分かる掲示  
 (子どもの視界に入りやすい位置に)**